



月見山ほのぼの通信

森林教室「長浜保育園－木の実クラフト&すべり山遊び」

長浜保育園の親子 2 1 組 4 2 名、保育士さん 3 名が卒園記念でバスに乗って岸本まで来て、歩いて月見山を訪ねてくれました。ハウスで木の実クラフトを作りました。本当に面白い作品や優しさあふれる作品ができました。待ちに待った昼食を記念広場で親子で食べ、お腹がいっぱいになったら歩いてすべり山へ移動です。



子どもたちは元気にどんどん歩きますが、お母さんの足はなかなか進みません。すべり山に着くと、自家製の段ボールを敷いてさっそくすべります。上から下まで何度も何度もすべります。子どもたちのお尻を押すのも大変です。「もっと押して！もっと押して！」の声に、親はグッタリです。やっと第二駐車場へ移動して全員がラウンの種を飛ばして遊びました。元気な海の近くの子どもたちも我々もグッタリです。14時過ぎ元気に岸本まで歩き、バスで帰りました。(25年3月6日)

出前教室「須崎ひまわり児童クラブ－木の実のクラフト」

毎年お呼び頂いている須崎ひまわり児童クラブから話があり、出かけて生徒 25 名と木の実クラフトと万年暦を作りました。須崎の子どもたちは本当に面白い作品を作ります。海の魚やひょうきんな人間、発想を超えた昆虫など様々です。万年暦もきれいです。本当にすごいですね。(24年7月26日)



25年三二88ヶ所の前垂れ替えと順路整備

今年も“岸本婦人会”8名、“姫倉会”5名、“岸本はたち会”5名、月見山5名、自衛隊14名、計37名で実施しました。自衛隊の皆さんは若い方々が多いので元気に畝にたくさんある石仏から宝幢院まですべて綺麗にしてくれました。月見山グループが一番遠い70番まで、“はたち会”は最も目に付く道路沿いから土御門越え、“姫倉会”もハウス前です。みんな持ち分を全部綺麗にしてくれました。おかげさまですごく綺麗な前垂れに取り替えられ、若々しい石仏さんになりました。ありがとうございました。

(25年1月20日)



岸本小学校「ご卒業おめでとう！！」

岸本小学校で卒業式が開催されました。男子5名、女子5名と少ない生徒たちですが、月見山に何度も来てくれました。6年生となるとすっかり考え方もしっかりして感心させられたことも度々でした。遅まきながら中学校でも楽しく頑張ってください。(24年3月22日)



森の学校「夜須公民館－木の実クラフト」

夜須公民館で、30名ほどの生徒と数名の父兄で木の実クラフトづくりをしました。家族の楽しい集合、きれいな花、面白い動物などきれいで独創的な作品がたくさんできました。(24年8月12日)



森の学校「新聞紙で作るエコバッグづくり」

お世話になっている夜須町の弘瀬芳さん姉妹の指導により、大人8名がエコバッグづくりに挑戦しました。最初は新聞の折り方が分かりませんでした。先生のテキパキとしたご教示により、おもしろいエコバッグが完成しました。ゴミとしてたくさん出される新聞紙が、こんなすてきなバッグに変身するとは大きな驚きです。(24年4月15日)

高知市保育士会「万年暦づくり」

高知市保育士会が来所して、ドングリの万年暦を作りました。きれいなマテバシイで一生使える万年暦づくりです。色を付けた松ぼっくりを飾りに付けるとできあがりです。みんな大喜びで記念撮影です。素晴らしいでしょう。(24年9月11日)



森と海の学校：夏休み宿題応援親子木工教室

夏休みが始まると、家族で父母の郷里や観光旅行などに出かけるので、早めに宿題を済ませたいというたくさんの要望に応じて、毎年、ヤ・シパークで夏休みになるとすぐに、親子木工教室を開催しています。今年も100名ほどの参加者がありました。月見山も、毎年糸ノコやサンダー等でお手伝いです。2mのズギ板を上手に使ってきれいな本立てやペン立て、コースター等ができあがりました。最近の子どもたちは色塗りが本当に上手です。(24年7月29日)



出前教室「フレンド幼稚園－木の実クラフト」

元気な子どもたちがたくさんいるフレンド幼稚園で、木の実クラフト作りを行いました。まあ、この作品を鑑賞してあげてください。本当に面白いでしょう。(24年9月22日)



森の学校「香我美市民館－木の実クラフト」

香我美市民館で、30名ほどの生徒と数名の父兄で木の実クラフトを作りました。海の魚や花、動物などがリアルに描かれています。迫力のある作品がたくさんできました。(24年8月7日)



赤岡市民館「解放祭り」で万年暦づくり

赤岡市民館で、20名ほどの生徒と父兄10数名で万年暦を作りました。“はたち会”にも指導を手伝って頂いて、きれいな作品ができあがりました。



午後は、近くの神社の沿道で生徒たちが出演した獅子舞が披露されました。女生徒の太鼓、男子の獅子舞の足の運び方、お面の演出等、本当に素晴らしかったです。



町民の皆さんもたくさん集まっていました。普段から子どもたちを温かく見守り指導されている様子がかがえました。本当にすごいと感心しました。

(24年10月28日)

香我美幼稚園「親子ふれあい遠足」

香我美幼稚園が親子ふれあい遠足で来てくれました。さっそく万華鏡を作って、思い思いの葉っぱや草などを入れて鑑賞です。親子が大喜びで桜広場で遊んでくれました。また来て下さい。

(24年11月13日)



当日は、伊尾木小4～6年生26名とモンゴルの生徒5名、教師4名、日本モンゴル協会から2名が参加し、“高知県東部森林組合”も協力して、安芸市の市長、課長ら他、地域市民の方など多彩な人たちが50名ほど参加していました。

生徒を対象に「森の役割、大切さ」と、2種類の竹笛、ラワンの種、ススキの吹き矢等をお話させていただきました。ついで主催の“安芸緑と水の会”の佐々木会長と松本安芸市長の挨拶の後、全員で桜の植樹を行いました。地域の方々と伊尾木小、モンゴルの生徒たちが仲良く丁寧に植樹してくれました。苗木は“(財)日本さくらの会”の提供です。少し廃れてきた東山森林公園も佐々木さん達の努力により、これから活気づくでしょう。(25年1月23日)



高知市横浜町内会「木の実クラフト」

“情報交流館ネットワーク”の川崎さんの紹介で、横浜文化センターで30名ほどの生徒と木の実クラフト作りを行いました。生徒たちは海に近いので自然にふれあう機会が多く、物を観る感覚が鋭いので、大変面白い作品をたくさん作って頂きました。海の中の情景、家族が集合した作品、太陽、お月さんなど素晴らしい作品です。文化センターの皆さんや地域の皆さんの行き届いた指導がよく現れています。

最後に運動場で、樹木の種の拡散の知恵を覚えてもらうために作った「ラワンの種」をみんなで飛ばして遊びました。センターの竹内さんが非常に興味を持たれていたので作り方などを教えてあげました。

(25年2月24日)



野市町新宮公民館「ドングリゴマづくり」

新宮こども会の皆さんとドングリゴマを作って遊びました。当日は地域の皆さんが大勢参加して子どもたちのお世話をされていました。友人の永野宏幸さんも参加され、子どもたちのお世話で大忙しの中、写真も提供して頂きました。世界の大きな松ぼっくりを見たり、ラワンの種を楽しんだりしました。「来年も来てね」と早くも予約をもらいました。(24年12月22日)



伊尾木小学校「森の話と植樹・竹笛など」

東山森林公園に桜50本の植栽を行うので、森の話と子どもたちに面白い遊びを教えてくださいと依頼があり、行ってきました。

第10回 森と海の学校 「第10回 高知県竹トンボ大会」

24年5月20日(日)、道の駅やす(香南市)で、“県立月見山こどもの森”“道の駅やす”“岸本はたち会”“土佐竹とんぼの会”の主催により約60名の参加を得て、開催しました。午前中は“土佐竹とんぼの会”らの指導で、オリジナルの竹トンボを作りました。午後1時から競技参加者48名で距離と技を競いました。第10回の結果は下記の表のとおりです。距離競走は2回行い、より飛んだ方を有効記録とし、同距離の場合は2回の合計距離で順位を決めました。

第10回 高知県竹トンボ大会成績					
<距離競争>			<技で勝負>		
少年の部 Aコース(小学4年生以下)					
優勝	山中 翔太	20.30m	優勝	前野 友哉	
準優勝	門脇 直己	17.30m	準優勝	豊永 智大	
3位	二宮 優太	16.80m	3位	門脇 直己	
少年の部 Bコース(小学5・6年生)					
優勝	山本 絵美理	19.80m	優勝	山田 開陸	
準優勝	前野 葉月	17.60m	準優勝	豊永 広宣	
3位	横田 有正	17.60m	3位	前野 葉月	
一般男子の部					
優勝	岡林 幸治	21.80m	優勝	二宮 康一	
準優勝	川口 平和	20.80m	準優勝	川口 平和	
3位	山中 洋彦	19.90m	3位	山中 洋彦	
一般女子の部					
優勝	山田 愉子	12.80m	優勝	山本 嘉保	
準優勝	山本 嘉保	12.80m	準優勝	山田 愉子	
3位	山中 紀子	5.60m	3位	山中 紀子	



入賞した皆さんには表彰状と記念品を贈呈させて頂きました。毎年参加して頂く方、今年初めて参加して頂いた方、地元の人、高知や安芸から参加して頂いた方等に楽しく遊んで頂きました。

「24年中秋の名月を愛でる旅」開催

24年10月30日、今年は、ごめんなはり線による旅行がたくさん企画されたこと、列車の整備検査があることなどから例年より1ヶ月遅れで開催されました。主催は“月見山こどもの森”岸本はたち会”岸本婦人会”姫倉会”後援は“香南市観光協会”です。各種行事が多彩な中で世話人を通じて募集をしたところ42名が応募して頂きました。香我美駅へ18時に集合して乗込み、夜須駅を過ぎた所で世話人が挨拶、そして苅谷安芸駅長がお礼のご挨拶。早速持参の夕食を広げ、好きなお酒を傾けます。



少し曇った天気で心配しましたが、奈半利駅ではきれいな満月が顔を出してくれました。みんな列車を降りて大喜びで眺めています。ここで木の動物の切抜きで有名な坂本博道さんからたくさんの動物の切り抜きの差し入れを頂きましたので、参加者で分けると大変喜んでくれました。折り返しの列車内では斉藤市会議員の音頭により、中年のご婦人を中心とした昔懐かしい演歌の大合唱です。

リードの斉藤さんが歌い始めるとみんながつづきます。花の歌、別れの歌、何でも続きます。さすが、いつも慰問で歌っている斉藤グループです。とうとう夜須駅まで歌い続けました。夜須からは列車内の清掃です。きれいに片付けました。みんな慣れたものです。今回の主役は斉藤グループでした。本当にご苦労さんでした。来年まで元気でいて、また一緒に旅をしようと別れました。

